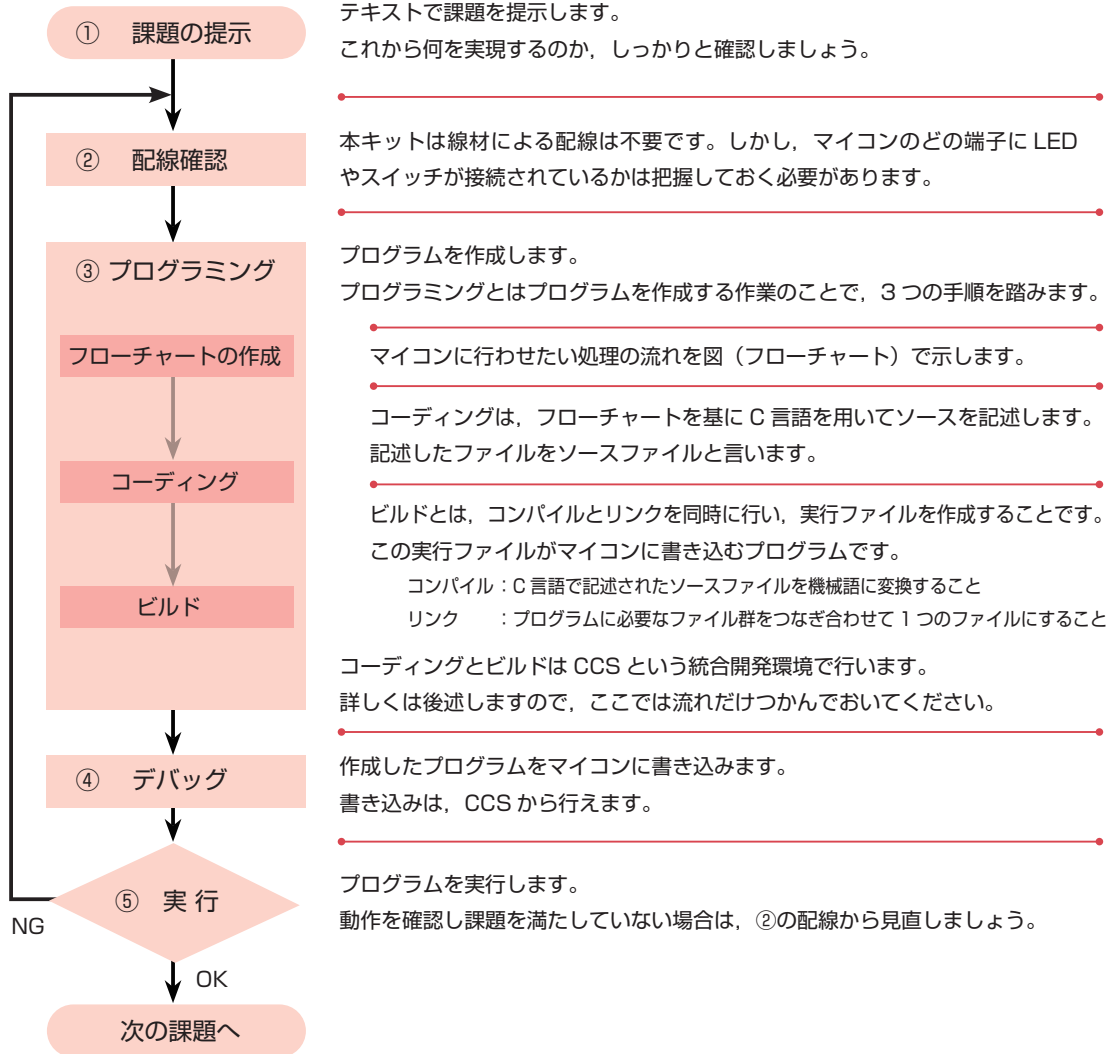


## 課題実現までの流れ

本書では、下記のように課題を実現しながら学習を進めていきます。  
テキストを読むだけでなく、プログラミングをして実際に動作を確認しながら、ARMの使い方を学んでいきましょう。



本書はステップ形式で解説を進めているので、取り組んでいる課題を理解できてから次の課題に進むようにしましょう。